



二小だより

～ かけはし ～



昭島市立拝島第二小学校
令和7年4月7日 No.1

令和7年度 よろしく願いいたします。

校長 小川 広樹

桜の花が満開となり、令和7年度がスタートしました。お子様の御入学、御進級、誠におめでとうございます。子供たちは新しい学年・学級を楽しみにしていることと存じます。

昨年度に引き続き校長を務めます小川広樹と申します。どうぞよろしくお願いいたします。職員一同力を合わせ、子供たちが学んで楽しいと感じる学校をつくってまいります。

令和7年の干支は巳（み）となっています。巳とは蛇（へび）を表しています。蛇は脱皮を繰り返して成長するため、永遠や生命、再生の象徴とされています。植物に種子ができ始める時期、次の生命が誕生する時期など、新しいことが始まる年になると言われています。また、「巳」を「実」にかけて「実を結ぶ」年とも言われるようです。拝島第二小学校の子供たちにとって実り多き年となるよう御協力をお願いいたします。



令和7年度には拝島第二小学校はコミュニティ・スクール（学校運営協議会を設置する学校）となります。学校と地域住民等が力を合わせて学校の運営に取り組むことが可能となる「地域とともにある学校」への転換を図るための有効な仕組みです。コミュニティ・スクールでは、学校運営に地域の声を積極的に生かし、地域と一体となって特色ある学校づくりを進めていくことができます。地域の宝である子供たちを、地域の方々、保護者、学校とで共に育てていく学校を目指していきます。地域に根差した学校として「脱皮」し、生命力あふれる学校として、子供たちの笑顔のために、働く教職員の笑顔、それらを支えてくださる地域・保護者の方々の笑顔を大切に学校運営の推進に努めてまいります。新しく「実を結ぶ」これからの二小にお力添えをお願いします。御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

（参考：文部科学省 コミュニティ・スクール URL：https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/community/）

今年度より、朝の生活時程に変更があります。先日さくら連絡網でお知らせしたとおりですが、登校は午前8時から午前8時15分の間に学校に到着するよう、御家庭を出る時間を調整してください。二小は校門が三つあります。今年度より西門と東門から児童が登校できるようにします。それぞれの方向から早めに校地内に入ることにより、児童の安全を確保します。また、朝の見守りのための人員も配置されましたが、お一人で全ての児童の安全確保は困難であると考え、放課後のように自由遊びではなく、昇降口を開けるまでは、定位置で子供たちは待機することにします。

二小の職員の勤務は、午前8時15分から午後4時45分までとなります。働き方改革や時間外勤務について沢山の報道があり、御承知いただいていることと存じますが、教育の質を落とすことなく、子供たちが元気に楽しく学校に通えるよう、教職員一同「チーム二小」として努めてまいります。令和7年度もどうぞよろしくお願い申し上げます。